

第53回「耳の日」実施報告書

平成20年3月3日

一日耳鼻都道府県地方部会から

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
北海道	<p>耳の日記念「耳の無料相談会」を以下の要領で行った</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談会内容 1, 医療相談 2, 聴力測定 3, 身体障害者手帳交付相談 4, 身体障害者補装具交付相談 5, 難聴児教育相談 6, 補聴器の相談 ・会場 <p>【旭川会場】 平成20年2月28日（木） 北海道新聞 旭川支社 旭川市4条通10丁目</p> <p>【札幌会場】 平成20年3月3日（月） 北海道新聞社 道新ホール 札幌市中央区大通西8丁目</p> <p>【釧路会場】 平成20年2月17日（日） 北海道新聞 釧路支社 釧路市黒金町11丁目5番地1</p> <p>【函館会場】 平成20年2月24日（日） 北海道新聞 函館支社 函館市五稜郭町31-3</p>	なし	北海道新聞に開催案内、記事が掲載された。
青森県	<p>無料相談・無料聴力検査を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成20年3月5日（水）13:30～15:00 場所：総合福祉会館（八戸市） 内容：無料相談、無料聴力検査 実施者：小西和朗、金田裕治、橋本敏光、西村哲也</p>	<p>講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成20年3月5日（水）13:00～13:30 場所：総合福祉会館（八戸市） 内容：「耳の病気Q&A」 講師：西村哲也</p>	なし
岩手県	<p>無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>期日：平成20年3月2日（日）10:00～13:00 場所：岩手医大循環器医療センター 8階 後援：岩手県・盛岡市・岩手医大・各医師会 実施者：医師29名（地方部会員14名，岩手医大15名）聴力検査技師4名，看護師3名，補聴器技能士1名，協賛者7名</p> <p>実施内容：相談内容を問診後医師が診察，必要時聴力検査を施行（純音聴力検査4周波数・ティンパノ）その上で医師が説明室にて個別に検査結果などを説明し今後のアドバイスを行った。希望者には補聴器相談も施行。個人の結果はコピーして相談者にお渡しした。相談者：106名（男性53名・女性53名） 大混雑の為聴力検査は途中で骨導が間に合わず気導のみになった方もいらしたが、相談者は概ね丁寧な対応と充実した内容に満足されており、待ち時間に対する不満は1つも出なかった。（出口アンケートより）</p>	なし	盛岡市・及び周辺地域の広報，タウン紙，新聞（岩手日報・盛岡タイムス）などを通して宣伝した。

宮城県	平成20年3月2日(日)仙台市急患センター・仙台市医師会館2階ホールにて11:30～12:00の間に無料医療相談コーナーを設け、計13名の耳鼻咽喉科医の協力を得て約100名の相談に応じた。	平成20年3月2日(日)仙台市急患センター・仙台市医師会館2階ホールにて講演会開始前の待ち時間の間に耳鼻咽喉科に関するビデオを会場で上映し、10:00～11:00の間に講演会を行った。今年は桂耳鼻科の田畑邦次先生の司会のもと、東北公済病院耳鼻咽喉科副部長・吉田尚弘先生による「『ぐるぐる』『ふわふわ』『くらっ』めまの耳よりな話」、東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科講師・志賀清人先生による「誰でも見つけれられる口の中のがん」と題した講演が行われた。その後、11:00～11:30の間に質疑応答の時間を設けた。聴衆は160名で大盛況であった。	ポスターを仙台市営地下鉄駅(30箇所)、各医療機関(県内の各病院・開業医)、東北大学病院各所、講演内容を要約したチラシを仙台市立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・看護学校・医療事務専門学校・聾学校・保健所・福祉事務所・公民館・市民センター・保健センター・コミュニティセンター、仙台メディアテーク(仙台市立図書館併設)及び各名義後援先(宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、宮城県医師会、仙台市医師会、宮城県病院薬剤師会、河北新報社、朝日新聞社仙台支局、毎日新聞社仙台支局、読売新聞社東北総局、産経新聞社東北総局、NHK仙台放送局、仙台放送、TBC東北放送、KHB東日本放送、ミヤギテレビ、Date fm、仙台リビング新聞社、朝日ウィル、せんだいタウン情報、ラジオ3、ラジオ石巻、FMいずみ、エフエムいわぬま)などに配布した。また、当日会場で配布するチラシを事前に県内の関連病院と開業医に配布し、待合室などで患者さんに渡した。後援先に報道依頼を事前に行ったため、新聞(毎日新聞・河北新報)、情報誌(河北Weekly・朝日ウィル)、ラジオ(ラジオ3)からの協力を得て案内を行った。週2回河北新報夕刊に広告を載せ、河北Weekly、朝日Wi11などにも催しの案内をした。
秋田県	なし	なし	ABSラジオ「みんなの健康」(秋田県医師会)平成20年2月5日(火)15:30～15:40に出演「注意が必要な難聴」米谷博秀 平成20年2月12日(火)15:30～15:40に出演「花粉症について」米谷博秀 AKTテレビ「健康でけっこうー」(秋田県医師会)に出演:「やばせ本町どまん中!」(毎週金曜15:30～16:55の枠内5分程度)平成20年2月29日(金) 「聞こえの障害 難聴」 小泉達朗
山形県	「耳の日の無料相談」を山形市医師会、身体障害者更生相談所などの協力の下に、平成20年3月3日(月)、14:00から17:00までの3時間、山形県身体障害者更生相談所において行った。医師2人で相談にあたり、相談者は57人であった。	なし	山形市の広報に「耳の日の無料相談」についてのお知らせが掲載された。また山形テレビでは無料相談の様子が報道された。
福島県	電話・ファックスによる無料相談を平成20年3月3日(月)18:00～20:00に、福島市、郡山市の2カ所で実施した。	なし	地方紙「福島民報」「福島民友」に耳の日の意見広告を掲載した。(3月3日付) 【内容】 ①医療機関の広告(福島民報43医療機関、福島民友34医療機関) ②大森地方部会会長(福島医大教授)の記事 1)耳の日とは 2)急性中耳炎・滲出性中耳炎 3)突発性難聴 4)子供さんの難聴の早期発見と原因検索について 5)補聴器と人工内耳 ③電話・ファックスによる無料相談の案内
茨城県	なし	なし	茨城県地方部会のホームページ http://www.iinet.ne.jp/%7Ejibika/index.htm 上で「筑波大学での人工内耳」と題して耳疾患についての啓蒙活動を行った。

<p>栃木県</p>	<p>無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成20年3月2日（日）11:00～16:00 場所：東武宇都宮百貨店 相談員：深美悟（獨協医科大学）、 滝内優子（足利赤十字病院）、 木村宙倫（自治医科大学）</p> <p>相談内容：重複あり 耳鳴7件、難聴7件、 耳管狭窄症1件、咽頭異物感1件、中耳炎2 件、外耳炎1件、めまい3件、耳痛1件、 耳閉塞感2件、耳のかゆみ2件、耳のあれ 1件</p> <p>その他：副鼻腔炎3件、鼻閉2件、アレルギー性鼻炎1件、言語発達遅滞1件、嘔声1件、いびき1件、花粉症1件、聞き直しについて1件</p>	<p>なし</p>	<p>報道機関名：栃木リビング新聞社10面に掲示 新聞見出し：「耳の日」耳・鼻・のどに関する無料相談会</p> <p>報道機関名：下野新聞20面に掲示 新聞見出し：耳の日無料相談開催</p>
<p>群馬県</p>	<p>例年通りの内容で行った。 開催日：平成20年3月2日（日） 開催場所：群馬大学医学部附属病院内 （刀城会館） 相談内容：難聴や耳鳴りめまいの原因や治療について、所有補聴器の相談、人工内耳の相談</p> <p>受診者数；23名 13名が補聴器に関する相談で、10名が難聴等の相談であった。</p> <p>相談担当医；群馬県在住の耳鼻咽喉科専門医15名、大学及び関連病院9名、開業医6名で担当した。なお、所有補聴器の点検については、地元の補聴器専門店アズマ補聴器センターとリオン株式会社、日本補聴器販売の協力を得た。</p>	<p>なし</p>	<p>ラジオでの報道；FM群馬 新聞での広告掲載：上毛新聞、朝日新聞、読売新聞</p>
<p>埼玉県</p>	<p>なし</p>	<p>市民公開講座 第37回「耳の日」記念のつどい講演会を以下の要領で行った。 日時：平成20年3月2日（日）13:30～16:30 場所：埼玉県県民健康センター 2F大ホール</p> <p>主催：埼玉県（福祉部 障害者社会参加推進室）、日本耳鼻咽喉科学会埼玉県支部会・埼玉県耳鼻咽喉科医会、埼玉県生涯学習会議 後援：埼玉県医師会、埼玉県社会福祉協議会、埼玉県教育委員会、埼玉県言語聴覚士会</p> <p>講演Ⅰ「難聴学生の高等教育と情報保障」 国立大学法人筑波技術大学 教授 須藤正彦 先生</p> <p>講演Ⅱ「聴覚障害児の早期発見と早期療育における聴覚活用」 国立身体障害者リハビリテーションセンター学院 非常勤講師 中村公枝 先生</p> <p>参加者：医療・福祉関係者等 約120名</p>	<p>なし</p>
<p>千葉県</p>	<p>耳の健康に関する無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成20年3月2日（日）14:30～16:30 場所：千葉市総合保健医療センター5階講堂 実施者：医師8名、補聴器販売店協会からの支援者11名 相談者：44名 実施内容：相談内容を問診後、医師が診察やアドバイスをを行った。また、必要に応じて聴力検査や補聴器相談を行った。</p>	<p>市民講座「成人の難聴と耳鳴りへの対応について」を以下の要領で行った。 日時：平成20年3月2日（日）13:00～14:30 場所：千葉市総合保健医療センター5階講堂</p> <p>講師および内容： 1) 関田恭子（ゆざ耳鼻咽喉科サージセンター千葉） 「補聴器とうまくつきあうには～成人の補聴器購入と装用のポイント～」 2) 中川雅文（みつわ台総合病院耳鼻咽喉科） 「音で耳鳴りが治る!? 音響療法を活用した自分でもできる耳鳴りの解消法について」</p> <p>参加者：約90名</p>	<p>地方紙「千葉日報」（平成20年2月25日（月）付）に耳の日の市民講座および相談会の記事が掲載された。また、千葉市の「ちば市政だより」（2月15日号）と千葉県医師会発行のフリーマガジン「ミレニアム」（2月7日号）に耳の日の行事が掲載された。また千葉県内の耳鼻咽喉科施設にポスターを配布した。</p> <p>今回の相談会と市民講座は、千葉市、千葉市医師会、千葉日報新聞社の後援を得て行った。</p>

東京都	平成20年3月1日(土)に有楽町マリオン朝日スクエアにて補聴器と難聴の無料相談会を開催した。40名の参加者があった。	無料相談会会場にてビデオ上映(補聴器の上手な使い方)を行った。	朝日新聞の地方版に補聴器と難聴の無料相談会の募集記事を掲載して頂いた。
神奈川県	無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成20年3月2日(日)10:00~17:00頃 場所：神奈川県総合医療会館(横浜市中区富士見町3-1) 1) 約50~60名の相談者に対し、耳鼻咽喉科医が問診、耳の診察を行った。 2) 補聴器技能士が聴力検査や補聴器の試聴、簡単なフィッティングを行った。 3) 耳鼻咽喉科医と補聴器技能士が共同して、相談者の補聴器の体験に基づき、助言を行った。 ※検診、検査は無料で行った。	なし	左記相談会の募集のポスターを作成し、県内各医療機関や老人施設、地下鉄駅等に貼付し、また、読売新聞、毎日新聞、タウン誌にも広告を掲載した。
新潟県	無料相談会等を以下の要領で行った。 1. 「耳の日」市民公開講座・無料相談会 日時：平成20年3月2日(日) 場所：新潟ユニゾンプラザ 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談 2. 「耳の日」無料相談会 日時：平成20年3月9日(日) 場所：三条市総合福祉センター 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談・聴力検査 3. 「耳の日」無料健診 日時：平成20年3月2日(日) 場所：上越市 介護老人保健施設「そよかぜ倶楽部」 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料健診・補聴器相談	市民公開講座を以下の要領で行った。 1. 「耳の日」市民公開講座・無料相談会 日時：平成20年3月2日(日) 場所：新潟ユニゾンプラザ 内容：耳鼻咽喉科専門医による公開講座「耳のしくみと中耳の病気」「手術でなおす耳の病気」	1. 「新潟日報」で広告(有料) 3. 「上越タイムズ」、「上越よみうり」で新聞報道
富山県	平成20年3月9日(日)に富山県総合福祉会館・サンシップとやまにおいて「耳の日無料相談会」を実施した。相談会には約60名が訪れ、日耳鼻会員(開業医5名+大学所属医師ら17名)だけでなく、保健師、看護師、県更生相談所、聾学校教員、言語聴覚士、補聴器専門店、各聴覚障害者団体、手話要約筆記サークル、学生ボランティアなどのスタッフ約80名の参加を得て、盛況のうちに終わった。関連機関の横のつながりを確認する意味でも、年に一度のイベントとして定着してきた。	平成20年3月9日(日)無料相談会後に、「市民公開講座」を実施した。約70名の市民参加者を得て、「ここが聞きたい耳鼻科の病気」というタイトルで、耳以外の疾患についてもシンポジウム形式で講演を行った(司会：渡辺行雄、浅井正嗣、講師：安村佐都紀、西村俊郎、渡辺行雄)。その後、質疑応答を受けつけ、熱心な討論があった。	新聞、テレビ、ラジオ等の他、情報誌などにも掲載して、事前PRを行った。例年のイベントとしてメディアなどでも定着してきたこともあり、比較的スムーズに利用できるようになった。事前のラジオ取材のほか、当日の相談会の内容も新聞記事などで紹介された。
石川県	相談会を以下の要領で行った。 日時：平成20年3月2日(日) 場所：石川県立音楽堂 11:00~12:30 内容：補聴器相談医6名による相談会。相談来場者42組(男性29名、女性13名)、(2~82歳)。 引き続き、13:30~15:30 金沢市医師会・金沢市耳鼻咽喉科医会主催、石川県地方部会後援による「耳の日フェスタ2008」講演会も開催された。	講演会を以下の要領で行った。 日時：平成20年3月2日(日)10:00~11:30 講演3題；「乳幼児聴覚検査と人工内耳」「最近の補聴器事情」「難聴乳幼児の療育について」	行事を知ったきっかけ；テレビ1名、ラジオ2名、新聞22名、ポスター4名、他1名。北國新聞社(地方紙)の後援をうけ、予告記事が掲載された。毎日新聞(地方版)に事後記事が掲載された。石川県耳鼻咽喉科医会の協力を得た。

福井県	平成20年3月16日(日)15:00から16:00まで、福井新聞社ビル1階プレス21で、医師3名などを中心に難聴相談、補聴器と人工内耳相談を実施した。40名程の参加があった。	平成20年3月16日14:00から15:00まで、福井新聞社ビル1階プレス21で、福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講師、山田武千代医師が、「一耳の病気と対処法を理解しよう」と題して公開講座を行い、40名程の参加があり、多くの方が質問された。	福井新聞社が耳の日の特集の記事や、耳の日の行事に関して報道した。また、FM福井でも、内耳障害に関する特集や耳の日の行事に関する事項を放映した。
山梨県	右記講演の後に相談会を実施した。地方部会長と講演者2名と他15名の耳鼻咽喉科専門医による講演内容並びに難聴を中心とした耳鼻咽喉科・頭頸部外科の病気、補聴器に関する相談会を行った。補聴器技能者への相談の方も数名おり有意義だった。相談会には10数名程が残り、小耳症の子供のことや老人性難聴での補聴器の装着等さまざまな相談があった。	講演会を下記の要領で行った。 日時：平成20年3月2日(日)13:00開場 場所：岡島ローヤル会館8階「ゴールドルーム」 講演会は、開場前の段階から要約筆記の方々の準備もあったが、早くから来場した方が10数名ほどあり、大体90名程の来場者があった。司会の増山先生の挨拶の後、最初の黄先生の講演は予定の40分で、補聴器のことをわかりやすく説明され皆様の共感をいただいた。二番目の今村先生の講演はわかりやすいデータの供覧もあり人工内耳についてのわかりやすい説明で有意義なものであった。	地元の山梨放送とCATVよりの報道要請があり、CATVはカメラ取材であった。翌日の山梨日々新聞に耳の日のイベントに関して紹介があった。
長野県	「耳の日」無料相談会を以下の要領で行った。 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談 1)日時：平成20年3月3日(月)15:30～16:30 場所：信州大学附属病院 2)日時：平成20年3月3日(月)16:00～17:00 場所：諏訪赤十字病院 3)日時：平成20年3月3日(月)15:00～16:00 場所：相澤病院 4)日時：平成20年3月3日(月)14:00～15:30 場所：安曇野赤十字病院 5)日時：平成20年3月3日(月)16:00～17:00 場所：岡谷市立病院	耳の日市民公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成20年3月1日(土)10:00～17:00 場所：長野県松本文化会館3階国際会議室 内容： パート1：難聴児の子育てと情報保障(10:00～12:00) ・あいさつ 渡辺庸子(長野県衛生部長) ・新生児聴覚スクリーニングと難聴児の支援 前田麻貴(長野県難聴児支援センター) ・人工内耳センターの取り組み 北野庸子(東海大学健康科学部教授) ・アメリカの人工内耳の現状 太田琢磨(人工内耳装用者) ・大学における情報保障の取り組み 星野友美子(東海大学研究員) ・情報保障サービスの現状と課題 小笠原恵美子 (NPO法人長野サマライズセンター) パート2：補聴器と人工内耳(10:00～15:30) ・難聴の診断と治療の進歩 宇佐美真一 (信州大学医学部耳鼻咽喉科教授) ・補聴器と人工内耳の基礎知識 神田幸彦 (長崎ベルヒアリングセンター) ・埋め込み型骨導補聴器について 工 穰 (信州大学医学部耳鼻咽喉科講師) ・人工内耳の進歩と今後の展望 熊川孝三(虎ノ門病院耳鼻咽喉科) ・人工内耳装用者の体験発表 ・補聴器と人工内耳に関する無料相談(30分)	長野県各報道機関に「耳の日」の行事および市民講座について通達し、地方紙(信濃毎日新聞)に掲載された。
岐阜県	「耳の日のつどい」を開催した。 日時：平成20年3月9日(日)午後 会場：岐阜大学医学部附属病院多目的ホール 内容：右記ビデオ終了後、耳鼻咽喉科疾患についての無料相談会を実施した。相談者13名。	「耳の日のつどい」を開催した。 日時：平成20年3月9日(日)午後 会場：岐阜大学医学部附属病院多目的ホール 内容：ビデオ(難聴に関するもの)の上映。出席25名。	岐阜放送・岐阜新聞社の協力により、耳疾患についての座談会を行い、その内容を岐阜新聞に掲載した。

静岡県	講演会のあとの質疑応答で相談とした。補聴器販売店協会と連携して、補聴器の歴史を含む、実物の展示会も行い、簡単な補聴器の相談にのった。	<p>事業名：第3回「耳の日」市民公開講座 日時：平成20年3月1日（土）13：00開場 13：30開演、16：00終演 会場：「しずぎんホール・ユーフォニア」 420-0853 静岡市葵区追手町1-13 アゴラ静岡ビル8階（054-250-8777） 主催：（社）日本耳鼻咽喉科学会 静岡県地方部会、静岡県耳鼻咽喉科医会</p> <p>事業概要： 講演司会：水田邦博（浜松医科大学耳鼻咽喉科・准教授） 講演1：「老人性難聴と補聴器」 講演者：高木 明（静岡県立総合病院・耳鼻咽喉科部長）</p> <p>講演2：「頸に腫れ物（グリグリ）が出来た、あなたはどうしますか？」 講演者：行木英生（静岡赤十字病院・院長、耳鼻咽喉科部長）</p> <p>参加者は75名であり、69名から アンケートのお答えを得た。好評であった。</p>	静岡新聞、静岡放送、NHK（静岡）で案内した。
愛知県	右記講演会のあと出席者の一部の人から無料相談を受けた。	<p>行事(企画)名：愛知県「耳の日」企画 一般向け講演会 発表テーマ：内リンパ水腫と難聴・耳鳴・めまい 日時：平成20年2月29日（金）13:30～15:30 場所：愛知県医師会館 愛知県名古屋市中区栄1-14-28</p> <p>講演内容： 1. 難聴・耳鳴・めまい 名古屋大学耳鼻咽喉科 教授 中島 務 2. 内外リンパ腔を視る 名古屋大学放射線科 教授 長縄 慎二 3. 内リンパ水腫とホルモン 高知大学耳鼻咽喉科 教授 竹田 泰三</p> <p>行事(企画)内容： 内リンパ水腫とは何か、難聴・耳鳴・めまいとの関連で分かりやすく一般向けに説明した。対象疾患としてはメニエール病、低音障害型感音難聴・突発性難聴などであった。</p>	3月3日は耳の日ですという内容の記事を中日新聞に掲載した。
三重県	無料相談会が、平成20年2月24日（日）三重大学(津市)で行われた。内容は、聴力検査、検診、医療相談、補聴器相談で、日耳鼻会員医師9名（大学病院6名、地区勤務医0名、開業医3名）が無償で参加した。会場の設営から進行まで、地方部会員で行った。例年3月初旬に行っていたが、日本耳鼻咽喉科学会東海地方部会学術講演会の日程と重なるため、2月末とした。当日は、この地区での数十年ぶりとなる豪雪があり、交通機関の麻痺や主要幹線道路の積雪のため、来場者は極めて少なく3名であった。	無料相談会と同じく平成20年2月24日（日曜日）三重大学(津市)で三重大学教授間島雄一氏により「中耳炎について」と題した講演が約1時間にわたって一般市民を対象に行われた。講演後フロアよりの質疑応答時間を設定した。同上の理由で、来場者は10名（記帳者のみの集計）であった。	新聞社3社(中日、読売、伊勢新聞社)が本会の主旨に理解いただき、事前の広報に協力いただいた。また、テレビ局1社(三重テレビ)の取材が行われた。
滋賀県	平成20年3月15日（土）滋賀県草津市立障害者福祉センターにおいて以下の無料相談を行った。 1. 耳鼻咽喉科医師2名による検診、助言、指導 2. 聴能技師による聴力検査、補聴器適合検査および装用指導 3. 補聴器の簡単な修理、点検、聴能機器の展示	なし	なし

京都府	<p>1. 耳と補聴器の相談会 日時：平成20年2月28日(木)13:30～15:30 会場：京都市リハビリテーションセンター 相談者：30名</p> <p>2. 耳の相談 日時：平成20年3月2日(日)15:15～16:30 会場：シルクホール 相談者：50名</p> <p>3. 耳の相談 日時：平成20年3月6日(木)13:30～15:30 会場：盲人福祉施設京都ライトハウス 相談者：70名</p>	<p>耳の日記念公開講演会 日時：2008年3月2日(日)13:45～15:15 会場：シルクホール</p> <p>テーマ「聞こえを大切に」 講演Ⅰ 「役に立つ補聴器を手に入れよう」 演者：大山孜郎先生 (日本耳鼻咽喉科学会補聴器相談医、医療法人大山医院院長)</p> <p>講演Ⅱ 「めまいを起こす病気と治療について」 演者：伊藤壽一先生 (京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教授)</p> <p>参加者：250名</p>	<p>名義後援： 京都新聞、朝日新聞京都総局、読売新聞京都総局、毎日新聞京都支局、京都リビング新聞社、NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都</p> <p>講演会の案内報道・記事： 京都新聞、読売新聞、エフエム京都</p>
大阪府	<p>1. 平成20年2月24日(日)に大阪市立大学より3名の医師が参加し、「第44回耳の日特別相談会」を御堂会館にて大阪市立大学と東神実業の共催で行った。相談者は97名であった。</p> <p>2. 平成20年3月2日(日)に「第15回補聴器無料相談会」を大阪府耳鼻咽喉科医会の主催で行った。相談者は53名であった。</p>	<p>平成20年3月2日(日)に第12回耳の日セミナー「耳の健康を考える」を毎日新聞オーバルホールにて開催した。主催は大阪府耳鼻咽喉科医会で、佐野光仁先生((社)大阪府耳鼻咽喉科医会副会長)が「耳のしくみと検査」、高山雅裕先生(大阪市立大学耳鼻咽喉科講師)が「耳だれの出る病気」、竹中洋先生(大阪医科大学耳鼻咽喉科教授)が「高齢社会を迎えて一聴こえの問題」について講演した。受講者は445名であった。</p>	<p>1. テレビ大阪「健康手帖」にて放映、2月12日に森崎昇先生、2月26日に川上理郎先生が出演した。</p> <p>2. 毎日放送ラジオ「ドクターM」にて放送、2月2日、9日、16日、23日に佐野由紀子先生が出演した。</p> <p>3. NHKラジオ「関西ラジオワイド・季節の健康」にて放送、2月13日、2月27日に宇野敦彦先生が出演した。</p>
兵庫県	<p>1. 「補聴器に関する相談会および講演会」 日時：平成20年3月1日(土) 場所：川西市保険センター 予約制で参加者18名</p> <p>2. 「耳に関する無料相談会」 日時：平成20年3月1日(土) 場所：兵庫医科大学 内容：難聴、耳鳴、ふらつき、耳痛、他院手術のセカンドオピニオンなど 参加者8名</p> <p>3. 「耳のこと何でも相談会」 日時：平成20年3月2日(日) 場所：宝塚総合福祉センター</p> <p>4. 「耳の日無料相談会」 日時：平成20年3月3日(月) 場所：神戸市立医療センター中央市民病院 参加者0名</p> <p>5. 「耳の病気無料相談会」 日時：平成20年3月3日(月) 場所：神戸大学 内容：耳管開放症について、補聴器相談、耳鳴の最新治療について、難聴など 参加者6名</p>	<p>1. 「耳の健康についての講演会と耳の健康相談」 日時：平成20年3月1日(土) 場所：神戸市勤労会館 参加者86名</p> <p>2. 「耳の日講演会」 日時：平成20年3月8日(土) 場所：加古川総合保険センター 参加者36名</p>	<p>平成20年3月3日～9日 「耳の日のための健康相談：急性中耳炎について」 阪神地区ケーブルテレビ：Baycom、J:com 70万世帯の視聴が見込まれた</p> <p>平成20年2月23日(日) 「耳の日紙上座談会」 神戸新聞 朝刊</p>
奈良県	<p>以下の要領で無料相談会を行った。 日時：平成20年3月6日(木) 場所：奈良県医師会館(橿原市) 主催：日耳鼻奈良県地方部会、奈良県耳鼻咽喉科医会、奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 協力者：日耳鼻奈良県地方部会員5名、聴力検査技師1、言語聴覚士2名および全国補聴器販売店協会奈良県支部の補聴器説明員数名、奈良市要約筆記サークル、奈良県医師会職員 状況：無料相談、聴力検査と耳の病気の個人相談や補聴器装用に関する指導などを行った。</p>	<p>以下の要領で講演会を行った。 日時：平成20年3月6日(木) 場所：奈良県医師会館(橿原市) 主催：日耳鼻奈良県地方部会、奈良県耳鼻咽喉科医会、奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 講演：「耳の病気と治療」 奈良県立医科大学耳鼻咽喉科学教室教授 細井裕司</p>	<p>朝日新聞、奈良県の市町村広報紙に掲載された。</p>

和歌山県	無料相談を各病院（10施設）で実施した。 相談者は17名であった。	なし	県広報室より、新聞社・放送局・情報誌等に資料を配付して頂き、数社に無料相談実施日を掲載していただいた。
鳥取県	なし	なし	耳の日よせて「『急性中耳炎』について」の記事が朝日新聞に掲載された。
島根県	平成20年3月1日（土）「耳の日」講演会終了後、県内3会場で無料相談会を実施した。	平成20年3月1日（土）「聞こえの仕組みと耳の病気」をテーマに、県内3会場（松江市、出雲市、浜田市）で講演会を実施した。	平成20年3月3日（月）「『急性中耳炎』について」の記事が山陰中央新聞に記載された。
岡山県	右記行事の際に「耳の病気相談」を実施した。5名の耳鼻咽喉科医が26人の相談に対応した。	平成20年3月2日（日）岡山県総合福祉・ボランティアNPO会館にて「平成20年耳の日の集い」を開催し、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科教授西崎和則先生の「聴こえのしくみと難聴」の講演と映画「千の風になって」の上映があり、約200人の参加があった。	NHK岡山放送局、OHK岡山放送、RSK山陽放送、山陽新聞社の後援があった。
広島県	第15回難聴・補聴器よろず相談会 日時：平成20年3月2日（日） 受付時間 午前10:00～正午 場所：広島会場：健康科学館 （広島市中区千田町3-8-6） 福山会場：福山すこやかセンター （福山市三吉町南2-11-22） 主催団体名：日本耳鼻咽喉科学会広島県地方部会、広島県耳鼻咽喉科医会 後援団体名：広島県、広島市身体障害者更生相談所、健康づくりセンター健康科学館、福山市医師会 入場者数：広島会場19名、福山会場22名 その他参考となる事項：参加医師11名、参加言語聴覚士3名	なし	RCC、中国新聞に広報依頼を行った。
山口県	なし	平成20年2月16日（土）14:00～スターピアくたまつ（下松市）で、「耳の日」市民健康公開講座を開催した。 1)3歳児聴覚検診を知っていますか？ 池田卓生先生 （鼓ヶ浦こども医療福祉センター） 2)山口県の聴覚障害児教育について 田中幸雄先生 （山口県立豊学校幼児教育相談室） 3)スギ花粉症について 田村光司先生（周南記念病院） 平成20年3月2日（日）10:00～12:00宇部市文化会館（宇部市）で、「耳の日」市民公開講座を開催した。 総合司会 山下裕司教授（山口大） 1)「耳の病気Q&A ～手術の必要な中耳炎は？ ～なぜ子供の中耳炎は治りにくいのか？etc」 下郡博明先生（山口大） 2)「めまいの話 Q&A ～そのめまい 耳から？脳から？etc」 橋本誠先生（山口大） 3)「花粉症／アレルギー性鼻炎の話Q&A ～鼻炎の手術を紹介します～」 綿貫浩一先生（山口大） 4)会場からの質疑応答	「耳の日」の広報が地方紙（宇部日報）に掲載された。

徳島県	なし	講演を以下の要項で行った。 日時：平成20年3月9日（日） 場所：徳島市青藍会館 内容：「補聴器の活用」 講師：筑波技術大学教授 佐藤正幸先生 来場者：約60名	なし
香川県	記念講演会終了後に補聴器相談を行った。	平成20年3月2日（日）に高松市にて耳の日記念講演会を開催した。	四国新聞、地方自治体広報誌に耳の日記念講演会開催の案内が掲載された。
愛媛県	平成20年2月24日（日）に新居浜市中心身障害者福祉センターにおいて、難聴医療・補聴器相談会を実施した。	1. 平成20年2月17日（日）10:00～15:30まで、愛媛県障害者更正センター道後友輪荘において、「人工内耳説明会、相談会」を開催した。 「聴覚とその障害」や「人工内耳の埋め込み手術」、「人工内耳のリハビリテーション」の講演、装用者体験発表や人工内耳の個別相談会も行った。 2. 平成20年3月16日（日）13:30～15:30まで、砥部町文化会館において、「みみ・はな・のどの病気と難聴」の講演を佐藤英光先生が行った。	テレビ愛媛から「突発性難聴について」羽藤直人先生に取材の申し込みがあり、平成20年2月26日（火）に放映された。
高知県	「耳の日」きこえの相談会を以下の要領で実施した。 日時：平成20年3月9日（日）16:00～ 場所：高知新阪急ホテル	「耳の日」市民講座を以下の要領で実施した。 日時：平成20年3月9日（日）15:00～16:00 場所：高知新阪急ホテル 司会：梶原正行（高知市） 講師：柿木章伸（高知大）	なし
福岡県	1) 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会（五孔会）主催で第20回「耳の日」イベントを平成20年3月2日（日）、アクロス福岡に於いて開催し、今年は昨年を上回る1000名以上の方が来訪され大変盛会となった。コーナー企画は昨年と同様に、睡眠時無呼吸症候群、内視鏡による鼓膜供覧、補聴器の相談、ティンパノメトリー、聴力検査、花粉症相談、人工内耳、薬剤師による薬の相談、中途失聴難聴者福祉協会による相談、耳鼻科専門医による無料健康相談、子供の聞こえとことばの相談、講演などを行った。中でも内視鏡、聴力検査、無料健康相談、ティンパノメトリーなどが今年も好評で沢山の方が訪れた。また、福岡県地方部会では後援として参加した。 2) 北九州市耳鼻咽喉科専門医会では、平成20年3月2日（日）に東部障害者福祉会館「ウェル戸畑」において北九州市難聴者・中途失聴者協会と共催で「平成20年度 難聴者耳の日記念市民集会」を開催し、61名の方が来場された。昨年同様、記念講演と耳鼻科専門医による耳の検査および相談を行った。	1) 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会の主催で、第20回「耳の日」講演会を平成20年3月2日（日）にアクロス福岡で開催した。講演会では、昨年同様3題とし、「スギ花粉症対策の常識と非常識」として宇佐神 篤先生にスギ花粉症対策についてわかりやすく、また、すぐに役立つように説明して頂いた。福岡市薬剤師会の末田奈巳先生には「抗うつ薬のはなし」について、また、五孔会より福岡歯科大学耳鼻咽喉科の市川大輔先生には「扁桃について」と題し、扁桃に関する病気など、詳しく説明して頂いた。今回の円形ホールでのアトラクションは、中島浩二さんを招いて、五孔会会長の福與和正先生とのトークショーを行い、楽しい一時を過ごした。 2) 北九州市耳鼻咽喉科専門医会では、平成20年3月2日（日）に記念講演を開催し、「聞こえるけどわからない 音声と語音明瞭度」について渡邊 宏先生が、また難聴者の体験談を北九州市難聴者・中途失聴者協会の松木英樹氏が講演された。	1) 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会では、今年度新たにKBCラジオの地元イベントを紹介するコーナーで電話のインタビューを行った。また、西日本リビング新聞社のシテイリビング紙、福岡市の市民福祉プラザ・健康づくりセンターにパンフレットを配布した。イベントの翌日にKBCテレビのニュースピアで3分ほど紹介された。その他、昨年度までと同様に、朝日新聞、西日本新聞、福岡市のホームページに掲載された。公民館、薬剤師会、補聴器販売店、中途失聴者難聴者協会を通してパンフレット配布、ポスター掲示を行った。また、福岡市市役所の情報プラザ、アクロス福岡の文化観光情報ひろばにて、パンフレット配布を行った。 2) 北九州市耳鼻咽喉科専門医会では、北九州市政だより、朝日新聞に広告を掲載し、福祉施設・耳鼻咽喉科医院・認定補聴器専門店などに案内文を掲載した。
佐賀県	平成20年3月30日（日）佐賀市内のエスプラッツ3階ギャラリーにて10時から12時まで耳の日無料相談会を実施。佐賀大学医学部耳鼻咽喉科より6名の医師と3名の言語聴覚士が相談に応じた。相談者は13名であった。	なし	平成20年3月20日付けの西日本新聞（佐賀版）に「耳の日無料検診」の広告を掲載した。

長崎県	以下の要領で相談会を行った。 日時：平成20年3月2日（日） 場所：諫早市健康福祉センター 内容：補聴器相談	以下の要領で公開講座を行った。 日時：平成20年3月2日（日） 場所：諫早市健康福祉センター 内容： 1. しっかりなおそう中耳炎 健康保険諫早総合病院耳鼻咽喉科 加瀬敬一先生 2. 知ってるつもり耳鼻咽喉科救急疾患 国立長崎医療センター耳鼻咽喉科 山口仁平先生 3. 聴導犬紹介	なし
熊本県	なし	なし	なし
大分県	平成20年3月2日（日）10：00～13：00に大分市トキハ会館にて無料相談会を開催した。166名の相談があった。	なし	1. 平成20年1月19日（土） 大分合同新聞 突発性難聴の記事 2. 平成20年2月23日（土） 大分合同新聞 鼓膜形成術の記事 3. 平成20年3月3日（月） 大分放送 OBSニュースラインにて耳の日特集
宮崎県	2008年度は3月1日（土）の13:00から16:00まで日耳鼻専門医による「耳の日」の無料相談会を実施した。6つのブースを作り日耳鼻専門医の医師14名で対応した。相談時間を昨年より1時間延長した事もあり、相談件数も昨年の45件から64件と相談件数は増加した。来場者へのアンケートでも好評な意見を多数いただいた。相談件数としては半数以上は耳の難聴の相談が多く季節柄アレルギー性鼻炎に対する治療の相談などあり必要であれば耳鼻科の医療施設などへの文書紹介なども行った。	2008年度は3月1日（土）の「耳の日」の無料相談会に合わせて「耳の日」の講演会も実施した。当日は4題の講演を一般来場者向けに実施した。無料相談会と平行して同じイベントフロアのミニシアターで実施して、のべ入場者も30～40名程度の来場者があった。大学から「骨固定型補聴器BAHAによる片側ろうの治療」と「老人性難聴への対策」と医会の開業の先生から「花粉症のはなし」、「子供の耳、鼻、のどの病気」の4題の講演を行った。各題とも講演20分、質疑応答10分で行い来場者アンケートでも講演会を目的に来場された方も多く熱心にメモをとって聴講される方も多かった。	県内の主要マスコミ（テレビ、ラジオ局NHK・新聞社宮崎日日新聞）にパンフレット配布と報道部へのPR依頼を直接出向いて行った。テレビ・ラジオについてはローカルニュース内やイベント情報番組内で取り上げてもらった。
鹿児島県	なし	①行事：「耳の日ならびにアレルギー週間公開講座」 ②日時：平成20年3月9日（日）13:30～15:00 ③場所：鹿児島市勤労者交流センター（よかセンター鹿児島）第1会議室 ④内容： 第1部「難聴 - より良い聞こえを求めて -」 1. 聞こえのしくみと難聴 朝隈耳鼻咽喉科医院院長 朝隈真一郎先生 2. 補聴器と人工内耳の正しい理解のために 鹿児島大学大学院聴覚頭頸部疾患学 宮之原郁代先生 第2部「花粉症・アレルギー性鼻炎の最新治療」 1. 花粉症のうそ・ほんと 鹿児島大学大学院聴覚頭頸部疾患学准教授 松根彰志先生 2. 小児アレルギー性鼻炎で気をつけること 鹿児島大学大学院聴覚頭頸部疾患学教授 黒野祐一先生	なし
沖縄県	平成20年3月2日（日）、「男女共同参画センターにいるる」において市民公開講座耳の日講演会に併設する形で耳の日無料相談を実施した。相談者数は11人であった。	平成20年3月2日（日）、「男女共同参画センターにいるる」において市民公開講座耳の日講演会を開催した。講演内容は①聞こえのしくみと補聴器、②人工内耳、③危ないめまいの三講演を行った。参加者は約80人であった。	平成20年2月13日（水）と2月27日（水）、琉球放送（RBC iラジオ）において耳の日についてのインタビューと市民公開講座耳の日講演会についての報道協力を得た。 平成20年2月26日（火）、NHK沖縄放送局のハイサイ！ニュース610において耳の日について、耳の病気に関する話と市民公開講座耳の日講演会の報道協力を得た。